

2月16日（金）に国際コーティングシンポジウムを開催しました。

先進コーティングアラアンス主催、一般財団法人 機械システム振興協会共催で、2月16日（金）に国際コーティングシンポジウムをイイノホールカンファレンスセンター（東京都千代田区内幸町）にて開催しました。

冒頭の開会宣言に続き、経済産業省 大臣官房審議官（製造産業局担当） 及川 洋 様から、コーティング技術の重要性や、今後の発展を期待しているとのこと挨拶をいただき、海外からの招待講師講演が始まりました。



開会宣言（明渡センター長）

本シンポジウムは、コーティングにおける新規シーズ技術を、どのように産業界に移転していくかをテーマとして、海外講演者から経験に基づいた方法や課題についての講演と、パネルディスカッションで国内外の識者に議論していただきました。そこから「迅速な製品応用に向けた取り組み方」や「オープンイノベーションな産学連携、より実効的なアライアンスの実現」につながる、我々の今後の取り組みのための糧を得る『場』の提供を目指しました。高い関心を受け、産・官・学より150名を超える方々にご参加いただきました。



ご挨拶（経産省 及川大臣官房審議官）

また、パネルディスカッションでは、モデレーターの明渡先進コーティング技術研究センター長による舵取りの下、海外講演者に加えて日本企業等から招いたパネラーを交えて、「先進的コーティング技術が、部材・部品産業の発展における分野横断的な戦略技術であることの認識と、産業界に如何に迅速に普及させるか」や「大学や公的研究機関と民間企業の連携、企業間での連携の共通点や相違点、また、両者の良い関係づくり」について熱のこもった議論が行われました。



会場の様子

講演者の皆様

ドイツ・Fraunhofer IST や米国・溶射センター、オーストラリア・CSIROの海外パネリストの先生方も、各国の文化的背景、技術的価値観の違いや、組織運営と組織体制の違いはあれど、産学連携については、本当の市場情報、要求仕様の入手や知財や企業間連携のありよう、協調領域と競争領域をどう考えるかも含め、我々現場と同じ難しさや悩みを抱えていることが良くわかりました。また、新しい技術シーズの発掘や橋渡しには、市場の動向に対する正確な情報や深い理解、それに基づく企業との応用研究が必要で、10年、20年の時間がかかることが普通であること。また、材料・プロセスの分野でイノベーション創出を加速するには、先進コーティングアライアンスの様な、産学間だけでなく企業間においてもよりオープンな連携の取り組みが重要であるとの認識になりました。

最後に、シーズとニーズのマッチングには、オープンイノベーションが迅速な技術発展、事業展開に有効であること。また、オープンイノベーションを成功させるには、相互の信頼関係の構築が大きな土台となること。これらが、海外、国内を問わず共通することに改めて気づかされました。さらに、大学と企業、研究機関と企業または企業間、互いの情報共有の方法や特許などの扱いについて、それぞれの立場ごとでの事例やポイントを提示いただけました。従来の技術内容にフォーカスした講演会とは異なり、「事業に繋げる方法」に重点を置いた今回のシンポジウムでは、ご参加いただいた皆様にも、自社の状況に照らしてどのように取り組んでいくかヒントを得る良い機会となったのではないのでしょうか。

シンポジウム後には、一般財団法人 機械システム振興協会 樋口専務理事にご挨拶と乾杯の音頭をとっていただき、講師、パネラー、関係者との交流会が始まり、シンポジウムの熱気そのままに、活気に満ちた交流が行われました。最後に、外国からの講師の一人であるニューヨーク州立ストーニーブルック大学、Sanjay Sampath 主席教授に中締めスピーチをいただいた後、散会となりました。

これからも、会員の皆様に有益なテーマを積極的に取り上げ、『場の提供』を行ってまいります。



Prof. Sanjay Sampath



Dr. Tadahiko Hirai



Dr. Lothar Schäfer

<講演内容>

◎米国 ニューヨーク州立ストーニーブルック大学溶射研究センター

Prof. Sanjay Sampath (センター長、主席教授)

演題「Protective and functional ceramic coatings」

◎豪州 オーストラリア連邦科学産業研究機構

Dr. Tadahiko Hirai (平井匡彦)

演題「Current Status and Unsolved Issues on Light-Emitting Flat Panel Display Technologies」

◎ドイツ フラウンホーファ研究機構

Dr. Lothar Schäfer (Fraunhofer IST 副所長)

演題「Plasma Technologies for Advanced Coatings」

<パネルディスカッション>

モデレーター：明渡 純 様 産総研・先進コーティング技術研究センター長

パネラー : 牛田 正紀 様 三菱重工航空エンジン株式会社 技術部 部長

森 連太郎 様 トヨタ自動車株式会社 無機材料技術部 主幹

佐伯 義光 様 産総所・先進コーティング技術研究センター

